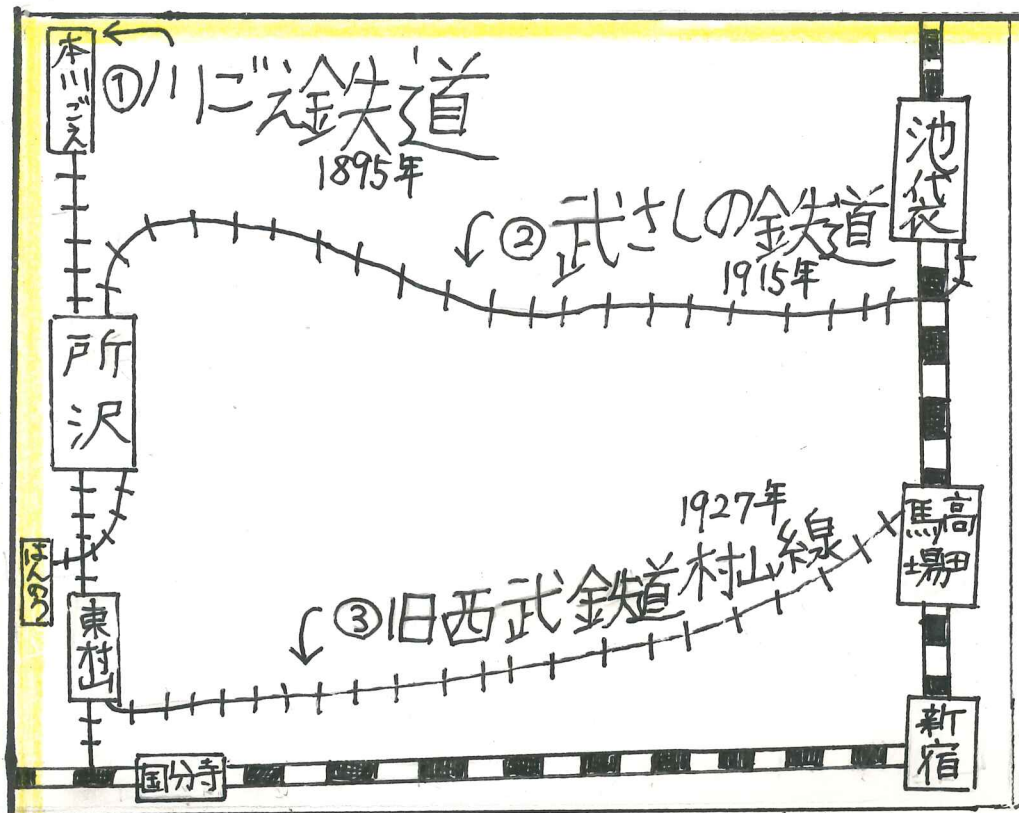
西武鉄道のひみつ新聞

ひみつ① 池袋線と新宿線はちがう会社だった



むかしは、新宿線は川ごえ鉄道で、池袋線は、武さしの鉄道でした。川ごえ鉄道のたんじょうの20年後に、武さしの鉄道ができた。その後旧西武鉄道が、武さしの鉄道と川ごえ鉄道などをきゅうしゅう合ぺいして、今の西武鉄道ができた。

上はむかしの路線図
①～③はできた年

発行日
2018年8月16日

ひみつ② 駅のひみつ

(1)ぼくの住んでいる家の近くのふみ切りに、むかしの駅のあとがあります。さいしょは、武さしの鉄道の松井村駅でしたが、所沢飛行場駅になり、さいごに、東所沢駅になりました。今は、もうありません。

(2)西武鉄道には、駅が全部で92ヶ国所あります。その中でも、もっとも新しい駅は練馬高野台駅です。そして、2番目に新しい駅は、航空公園駅です。

(3)豊島園駅は、駅のはしらに、古いレールが使われている。

▲の地と駅あ

ひみつ③ 見なくなった車両は

新101系は、千葉県の流鉄流山線や、ぐん馬県の上信電鉄で走っている。初代レッドアロー5000系は、と山地方鉄道で、走っている。

下は、流鉄流山線で走っている、新101系だった車両

あとがき

1か月間、本などを読んで、ひみつを調べたり、むかしの車両が走っている所に行ったりしてたいへんだったけれど、一つの思い出になりました。これからも、いろんな電車などにのりたいです。